



Title	懷徳堂記事
Author(s)	
Citation	懷徳. 1940, 18, p. 59-59
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/89059
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

懷德堂記事

▲記念祭典並講演 昭和十四年十月十四日記念

祭恒典を執行し、終つて文學博士鈴木虎雄先生の「朱子の白鹿洞書院に就て」と題する講演あり。(本誌所載)

▲岡評議員逝く 本堂評議員岡實氏同年十一月二十日逝去せらる。

▲懷德堂先儒印譜 豫て住友家史編纂員野内芳藏氏に囑し懷德堂先儒印譜を作製中なりしが同十五年一月十二日完成す、名づけて「懷德堂印存」と曰ふ。

▲藤田評議員逝去 本堂評議員男爵藤田平太郎氏同年二月二十三日逝去せらる。

▲今井常務理事逝く 豫て加療中なりし常務理事今井貫一氏同年三月十八日逝去せらる。

▲木間瀨常務理事 今井常務理事逝去に因り其の後任として理事木間瀨策三氏常務理事に就任せらる。

▲支那語講習會 同年七月二日より八月三日に至る間毎週火、木、土曜午後七時より九時まで、關西學院教授文學士經濟學士張源祥氏を講師に聘し第三回初步支那語講習會を開く聽講者六十名なり。

▲懷德堂繪はがき 同年十月一日懷德堂繪はがき第一輯、第二輯を發行す。